

おかげさ

議会だより

令和5年8月1日発行

vol.

218

2023

4月臨時会
6月定例会

31人が岡崎の未来をただす一般質問
6月2日大雨被害の災害復旧費を可決



更に詳しい情報は
岡崎市議会HPへ



- P02 一般質問
- P11 主な議案
- P12 委員会審査
- P13 討論
- P14 審議結果
- P15 4月臨時会 他
- P16 9月定例会予定 他

(表紙写真の説明は裏表紙をご覧ください)

一般質問

6月定例会では、31人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目から掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議会映像をご覧ください。

一般質問の掲載原稿は、発言に基づき質問議員が作成しています。

杉山 智騎 (チャレンジ岡崎)

- ・本市で運用するシステム
- 三宅 健司 (民政クラブ)
- ・脱炭素の推進

前田 麗子 (自民清風会)

- ・仕事と介護の両立支援
- ・個別最適化学習

佐藤 哲朗 (民政クラブ)

- ・自転車の交通安全

北野 柵塚 周辺の安全対策

野々山 雄一郎 (自民清風会)

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施
- 道路異常検知システム

野島 さつき (公明党)

- ・飼い主のいない猫対策
- ・養育費の確保に向けた支援

青山 晃子 (チャレンジ岡崎)

- ・公園のトイレ
- ・効果的な広報

原田 範次 (自民清風会)

- ・都市計画税

大原 昌幸 (無所属)

- ・財政分析を用いた経常経費の削減
- ・児童虐待
- ・町内会・老人クラブの役員・会員の成り手不足

近藤 敏浩 (チャレンジ岡崎)

- ・家康公観光に関するパブリックインボルブメント
- ・行政だけではないデジタル化

野本 篤 (自民清風会)

- ・岡崎駅東口駅前広場の混雑状況
- ・女性消防団員

磯部 亮次 (自民清風会)

- ・市体育館の大規模改修

磯部 亮次 (自民清風会)

- ・商店街の街路灯
- ・桜まつりの渋滞対策

原 紀彦 (民政クラブ)

- ・安全・安心な登下校の環境づくり
- ・学校教育

小木曾 智洋 (自民清風会)

- ・建設業における労働環境の改善
- ・バス利用における高齢者バスの購入補助

蜂須賀 喜久好 (自民清風会)

- ・水道事業

中根 善明 (無所属 日本共産党岡崎市議団)

- ・地域福祉センター
- ・学校給食
- ・教員の働き方改革

加藤 嘉哉 (民政クラブ)

- ・待機児童対策

土谷 直樹 (公明党)

- ・若年層に対するインターネットトラブル対策の取組
- ・児童養護施設退所者
- ・最新のデジタル技術の活用

畑尻 宣長 (公明党)

- ・ヤングケアラーへの支援
- ・ヘルプマーク

酒井 正一 (自民清風会)

- ・認知症施策

酒井 正一 (自民清風会)

- ・アウトレットを核としたまちづくり

情報発信

鈴木 雅子 (無所属 日本共産党岡崎市議団)

- ・物価高から市民の暮らしを守るための緊急施策
- ・大型公共事業と市民参加
- ・廣重 敦 (自民清風会)
- ・マンホールサミット
- ・ごみ対策
- ・人事施策

井村 伸幸 (民政クラブ)

- ・重点対策加速化事業

加藤 学 (民政クラブ)

- ・プラスチックの排出削減
- ・岡崎城天守

荻野 秀範 (自民清風会)

- ・林業従事者の確保・育成
- 柴田 敏光 (民政クラブ)
- ・交通渋滞の緩和
- ・緊急消防援助隊

築瀬 太 (自民清風会)

- ・避難行動要支援者
- ・将来人口

柳 賢一 (無所属)

- ・岩津城跡
- ・岩津商店街の再生

鈴木 静男 (自民清風会)

- ・岡崎東インターチェンジ周辺の土地利用

小田 高之 (チャレンジ岡崎)

- ・移住定住の促進
- ・みどりの食料システム戦略
- 三塩 菜摘 (無所属)
- ・地域の特色を生かした教育活動
- ・若者世代のまちづくりへの参画
- ・ラリージヤパン



一般質問とは

・議案とは別に、事務の執行状況や将来の方針など、市政全般についての報告や説明を求め、疑問を問いたすものです。
 ・岡崎市議会では6、9、12月定例会で行っています。

今定例会では、一般質問を行った全ての議員が一問一答方式により質問しました。



新型コロナウイルス ワクチン
接種予約システム
杉山 智騎 (チャレンジ岡崎)

問 当時、予約システムの回線がパンクして、システムに全くながらなかつた要因は。

答 65歳以上の約9万4千人に接種券を一斉発送し、予約を開始した。当初、市が希望するワクチン数が供給されず、それに相応した枠を設けることができなかつたことから、アクセスが殺到し、同時アクセス数の上限500に達したことによるものと考える。

問 今回の事案を受け、今後留意すべきことは。

答 これまでもワクチンの供給場を増やし、接種券の発送を分散させるなどの対応をしてきた。また、同時アクセス数を増やすなどシステムの改善に努めてきた。今回のような大規模な予約システムの構築と運用が必要な場合には、予約枠と対象者のバランスや、それに見合ったアクセス数に対応できるシステムの構築が必要である。



脱炭素の推進
三宅 健司 (民政クラブ)

問 本市の地球温暖化対策実行計画の「区域施策編」と「事業事業編」の内容の違いとそれぞれが目指す目標は。

答 同計画の「区域施策編」は市域の自然的・社会的条件に応じて、温室効果ガスの排出量削減を推進するための総合的な計画である。再生可能エネルギーの導入等2050年ゼロカーボンシテ

イ実現に向けた六つの基本方針を定め、これらにより2030年度排出量の削減目標を2013年度比で50%削減としている。一方、「事業事業編」は、地方公共団体の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の削減等に関する計画である。目標達成のための取り組みとして、公共施設への太陽光発電の最大限の導入、公用車の電動車導入等を挙げており、2025年度排出量の削減目標は2013年度比で23%削減としている。



仕事と介護の両立支援
前田 麗子 (自民清風会)

問 これから介護に関わる人のため、市内の企業や事業所に対し、介護離職防止に資するセミナーや勉強会を行ってはどうかと考えるが、見解は。

答 現在本市では、介護教室を開催し、家族介護者の支援に取り組みとともに、認知症サポートー養成講座や出前講座なども行っている。企業や事業所にもこれらの制度を活用してもらい、介護に対する不安が少しでも軽減されるようにと考えている。

家族の介護の問題は切実なものであり、事業者側にとっても有能な人材等の離職の可能性は経営上のリスクである。介護休業や介護休暇制度の周知をできるだけ分かりやすく継続的に行うとともに、事業者側のニーズを踏まえ、関係機関等と調整を図りながら、貴重な人材を失わないための施策の一つとしてセミナー等の開催についても考えていきたい。



北野柵塚駅周辺の
安全対策
佐藤 哲朗 (民政クラブ)

問 北野柵塚駅周辺での市民の安全を守るために、長期的な視点で歩行者と送迎車両の両面での安全対策が必要と考えるが、市としての考え方は。

答 道路の乱横断が危険であることは歩行者に十分、理解してもらいたいと考えている。まずは、注意喚起をする看板の設置等のソフト対策について、地元と協議しながら、できることを着実に実施していきたい。長期的な視点では、同駅の乗降者数や送迎車などの利用実態を把握し、歩行者と送迎車両の両面での安全対策として、どのような整備が有効か研究していく。



北野柵塚駅周辺



(1)高齢者健と介護予防の一体的実施
(2)道路異常検知
野々山 雄一郎 (自民清風会)

問 (1)口腔フレイル対策として口腔機能健診の実施の見解は。

答 岡崎歯科医師会と健診の実施に向けた協議を進めている。

問 地域の通いの場でもある「ごまんどく体操」の一体的実施とその継続に向けた見解は。

答 新たな活動場所を模索しながら、令和9年度までに参加団体400団体を目指し、元気な高齢者が増えて、介護給付費が削減されるよう努めていく。

問 本市の介護予防について、食の観点からの見解は。

答 八丁味噌や豆乳など高たんぱくな大豆加工品を産出する「プロテインシティ岡崎」として、健康長寿の家康公にあやかり、食を通じた健康長寿のまちづくりを推進していく。

問 (2)より有効活用すべき道路異常検知システムの今後は。

答 車載カメラ画像をAI分析するなど機能の増強を行う。



(1)飼い主のいない猫対策
(2)養育費の確保支援
野島 さつき (公明党)

問 (1)地域全体で飼い主のいない猫を管理する地域猫活動の現状と今後の見解は。

答 地域全体で猫を管理しようという気運が高まった場合には地域猫活動を提案しているが、つながっていないのが現状である。これまで行っている「避妊・去勢手術費補助事業」の両輪で取り組み、猫の繁殖を抑制していきたい。

問 動物愛護事業としてふるさと納税制度を活用すべきでは。

答 まずは、市民の中に動物愛護の精神が浸透し、殺処分を減らすことに結び付くよう寄附金から始めた。

問 (2)養育費に関するアンケートを速やかに実施すべきと考えるが見解は。

答 養育費の重要性に関する当事者意識を高め、取り決めることを重要であるため、内容を含め検討していく。



(1)東公園のトイレ
(2)効果的な広報
青山 晃子 (チャレンジ岡崎)

問 (1)東公園について、トイレの更新と子どもが使いやすいトイレの設置の考え方は。

答 今年度、東公園のトイレを含む全施設の老朽化状況の調査と健全度判定を行い、その後、保全計画を策定する。また、子ども用トイレの設置は、スペース等課題が多いため、利用状況を見定め十分な検討が必要と考えている。

問 (2)「見つけやすく、見やすく、分かりやすい」ホームページの改善に向けた取り組みは。

答 見つけやすさの取り組みでは、検索フォームを配置しており、今後はAIを活用した検索機能導入に向けた検討を進める。見やすさでは、現状ページの整理を使用されていないページの整理を進める。分かりやすさでは、正確な言葉で伝えること、分かりにくい専門的な言葉の使用を控えることを庁内各課に周知する。



都市計画税

原田 範次 (自民清風会)

問 市街化調整区域に居住している下水道利用者は都市計画税の負担がない。応分の負担を求めるときと考えるが、見解は。

答 都市計画税は、市街化区域内の下水道整備事業のほか、街路事業や公園整備事業など多岐にわたる事業に充てられており、下水道整備だけで市街化が促進するものではないと考える。都市計画税の負担の有無に関して、地方税法上の「均衡を著しく失する」という状況ではないことから、同区域内に都市計画税を課税することは難しいと考えている。

問 矢作川避難計画の避難道整備事業に都市計画税を充当することにしているが、見解は。

答 市民の安全安心に資する事業は実施を検討する上での優先順位は高いが、都市計画税を充当することにしているのは、同整備事業を都市計画事業として位置付けることが前提となる。



児童虐待

大原 昌幸 (無所属)

問 令和4年度、本市が対応した虐待のうち、分類別で最も多い心理的虐待には具体的にどのようなものがあったか。

答 心理的虐待の内容で最も多いものが夫婦げんかなどの暴力の目撃で208件あったほか、夫婦げんかの暴言の目撃や子どもへの暴言、脅迫などの言葉の暴力があった。



問 「子育てハンドブック」に児童虐待防止の啓発の文章を掲載していくことを提案するが、本市の見解は。

答 「子育てハンドブック」は多くの子育て家庭に配付しており、児童虐待防止の啓発に大変有効であると考えている。5年度は既に作成済みであるため6年度以降の掲載に向けて検討していく。



地域コミュニティのデジタル活用環境整備

近藤 敏浩 (チャレンジ岡崎)

問 本市の半数以上の町内会がデジタル活用に興味があり、SNSやメール、Web会議など取り組みを進めている所もある。今後、デジタル環境を整備して地域コミュニティの更なる活性化を図ることが必要であり、そのためには、まず活動の拠点である学区市民ホームへWiFi環境を整備し、パソコンなどを配置する必要があると考えるが、見解は。

答 各町内会の考え方やデジタルスキルには幅があり、また、老朽化が進む学区市民ホームのハード面の修繕を優先させる必要があるため、今のところ、一律にWiFi環境を整備し、パソコンなどを配置する予定はない。ただし、各学区の市民ホーム運営委員会において、WiFi機器などの整備が必要と判断する場合は、本市からの指定管理料を活用して自主的に対応することは可能である。



岡崎駅東口駅前広場の混雑状況と今後

野本 篤 (自民清風会)

問 岡崎駅東口駅前広場ロータリーの渋滞対策の調査と分析結果は。

答 岡崎駅東口周辺の混雑の状況及びその原因を把握するため、計3日間の夕方のピークタイムを含む17時から21時までの駐車車の台数、時間及び位置を調査した。駐停車時間で集計をしたところ、割合として10分未満の駐停車台数は全体の約76%、10分以上の駐停車台数は約21%であった。10分以上の駐停車をしている車両が、全て5分以内に短縮した場合、総駐停車時間は約41%減少することになり、現在の一般乗降場の容量と比較しても、一時的な混雑の可能性はあるものの、通常時は問題ないと考えられる。

このため、利用者に5分以内の駐停車を心掛けてもらうことで、大幅な混雑が緩和されるものと考えている。



商店街の街路灯

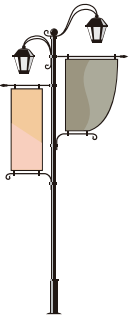
磯部 亮次 (自民清風会)

問 現在、県内の中核市で商店街の街路灯の電気代に対する補助制度が無いのは本市だけと聞

く。街路灯自体の市への移管も含め、街路灯維持に対する新たな補助金を創設すべきと考えるが、見解は。

答 現在、いくつかの商店街などの商業団体から補助金に関する相談があるが、地域による様々な課題もあることから、市も燃料費の高騰による電気代の負担感や、商店街の組織運営内容、街路灯の維持管理についての各商店街の実情を把握するための調査を進めている。

今後は、6月末に商店街から調査の回答が集約され、その調査結果を基に、商店街と一緒に個々の商店街に合った方策や支援について考えていく。



学校教育
「多様な学び場」

原 紀彦 (民政クラブ)

問 長期欠席児童生徒や教室になじめない児童生徒への今後の支援は。

答 支援員を配置した校内フリースクールやピアなどの運営の更なる質的向上や支援体制の充実を図っていきたいと考えている。

問 インターネット上の仮想空間であるメタバースを使った学習支援があるが、多様な学び場の一つの選択肢として、本市への導入の可能性は。

答 メタバースは、コミュニケーションを図ることのできる一つのツールであると考えられるが、ネット上でのトラブルなどの課題も考えられる。長期欠席対策の手だてとすることは、現在のところは想定していないが、今後、他市の状況を注視していきたい。



名鉄バスの
高齢者バス購入補助

小木曾 智洋 (自民清風会)

問 65歳以上の方を対象にした名鉄バス一般路線全線が乗り放題となる定額制フリーバスの購入費補助を令和2年度に始めたが、

4年度から補助額を1カ月当たり500円から1000円に拡大している。これが高齢者バス購入の後押しになっているとのことだが、会派要望でもある更なる増額についての考えは。

答 補助額を拡大すれば、購入者数はより増えるものと考えている。5年度は、1カ月当たり1000円から、県内でも最大の補助となる1500円に増額し、これまで購入していなかった人にも、まず一度は購入してもらい、使うきっかけになるようにと考えている。バス利用者の増加が、路線の維持や運行本数の確保につながり、赤字路線の減少により、市の財政負担の軽減にもつながることを期待している。



水道事業

蜂須賀 喜久好 (自民清風会)

問 長期的な水道更新計画により、災害に強く、平常時の効率性も高い水道事業を目指すべきと考えるが、本市の考えは。

答 水道法改正に合わせて、「水道施設更新計画」を策定し、その中で地震等への安全度を早期に高めるため、基幹管路網の再構築や配水ブロック化を進めることとした。また、事故の発生確率の高い水道管更新や状態監視保全による事後保全の考え方及びAI技術の導入等を計画に反映することでコストの大幅削減を可能にし、併せて施設台帳の電子化により精度の高い更新計画になると考える。

問 同計画策定前後の事業費比較と策定以前の課題は。

答 策定後の事業費は、過去10年間の年平均27億円に対し、年平均42億9千万円に増加する。策定前は経年による老朽管の増加に対応しておらず、長時間の断水を伴う事故の発生が懸念された。



中根 善明 (無所属 日本共産党 岡崎市議員)

問 (1) 学校給食費の無料化
(2) オーガニック給食
の食材費の総額は。

答 令和5年度予算額では、約17億7千万円となっている。

問 (2) オーガニック給食に対する本市の考え方は。

答 地元産の有機農産物を給食に使用することにより、地産地消が推進され、学校給食と地域との連携がより深まるほか、学校給食に関心を持ってもらえることが期待されるものと考ええる。

問 千葉県いすみ市のように学校給食への導入に向けたオーガニックでの稲作の実証実験をする考えは。

答 いすみ市のような有機米への置き換えは、現状難しいと考えているが、いわゆる「みどりの食料システム法」に基づく取り組みを進めていく中で何ができるかを考えていく。



加藤 嘉哉 (民政クラブ)

問 3年度に初めて数字上の待機児童が出たが、本市がこれまで取り組んできた対策は。

答 待機児童対策として4年度までに、私立保育園の開設や公立保育園の活用していない保育室の有効活用、定員の増加等の対応を行ってきた。

問 今後の待機児童対策についてはどうか。

答 今年度、0歳児から2歳児までを対象として、市の認可を受けて保育を実施する小規模保育事業所を公募する予定である。また、3歳未満児の保育需要は高く、今後も保育の受け皿を確保する必要がありことから、羽根町にある市営住宅大池荘の跡地を、民設民営の保育園等の新設用地として活用し、9年度の開所を指して整備を進めていく。



土谷 直樹 (公明党)

問 (1) ケアリーバーが施設や里親とのつながりが途切れたときに、相談できる人が身近にいないことが課題と聞く。安心して暮らせるネットワークづくりの今後の展望は。

答 子ども・若者支援地域協議会において、関係各課や外部機関と、より連携を密にし、ケアリーバーの支援方法について必要な情報共有など調整を図りながら進めていく。

問 (2) 市ホームページにAIチャットボットを導入することで、市民の利便性向上、職員負担の軽減につながると考えるが、検討状況は。

答 AIチャットボットの利用による住民サービスの向上や満足度、システムの運用方法や職員の業務効率化などを調査・確認し、本市における導入の有無やその時期について検討していく。



畑尻 宣長 (公明党)

問 (1) 児童福祉法改正により「子育て世帯訪問支援事業」が市の事業に位置付けられ支援が強化されると聞くが、見解は。

答 同事業は、子育て家庭、妊産婦・ヤングケアラー等がいる家庭を支援員が訪問し、育児を始めとした家庭生活への不安や悩みを聞き取り、必要な支援を行うことで、家庭・養育環境を整え、虐待等の発生を未然に防ぐものである。早期に実施できるように、体制整備に取り組んでいきたい。

問 (2) オレンジヘルプカードは、認知症本人が携帯することで、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくなるカードとして取り組むべきと考えますが、見解は。

答 カードを持つ意味や認知症本人をヘルプする際の対応の仕方など、地域において正しい知識の周知や理解が必要になるが、本人や家族が安心して生活できるように今後必要性について研究する。

※1 ケアリーバー：児童養護施設等の退所者
※2 オレンジヘルプカード：認知症の方などが、困った際に適切な支援や配慮が得られるようにするためのカード



(1)アウトレット
(2)本市の情報発信
酒井 正一 (自民清風会)

問 (1)アウトレットを核としたまちづくりの現状は。

答 令和5年3月17日に、県による都市計画の決定の告示により、本宿駅周辺地域は市街化区域へ編入された。4月には、工事の施工業者が決まり、工事工程も明確になってきたことから、今後も地域及び関係者と話し合いをしながら、通学児童と地域の安全を第一に工事が進められるよう事業者に働きかけていく。

問 (2)市民の利便性向上に向けた市政情報の発信についての考え方は。

答 常に「誰一人取り残さない情報発信」を念頭に置き、多様な媒体を活用し、若者から高齢者まで幅広い世代に情報が届くように努めていく。また、ホームページでは市政だよりの音声データを、早期に提供できるように取り組んでいく。



(1)18歳までの医療費無料
(2)75歳以上の医療費無料
鈴木 雅子 (無所属 日本共産党 岡崎市議員)

問 (1)県内では16の市町が18歳までの医療費無料を実施している。子育て世帯の家計を支援するため18歳までの入通院無料を実施すべきと考えるが、見解は。

答 県内市町村の実施状況については、常に情報収集に努め、現状を把握している。現在のところ、医療費の助成対象を高校生世代の通院まで拡大する考えはない。

問 (2)安心して医療に掛かってもらえるよう、時間的にでも75歳以上の医療費の無料化を検討すべきと考えるが、本市の考えを問う。

答 75歳以上の市民税非課税者のうち、独り暮らしや3カ月以上寝たきり、認知症の方には、医療費助成を行っており、現在のところ、対象者を拡大する予定はない。



(1)マンホールサミット
(2)ごみ対策(3)人事施策
廣重 敦 (自民清風会)

問 (1)大河ドラマ館との相互誘導は検討しているか。

答 入場料の割引なども含め、100周年記念マンホールカードを活用した効果的な方法を庁内で連携し検討していく。

問 (2)町内説明会のような市民と直接対話できる機会に、分別変更の理由も含めた丁寧な説明をすべきと考えるが、見解は。

答 ごみ出しや分別に関する理由や影響までを説明し、市民が納得してごみや資源の分別を行えるようにしていきたい。

問 (3)少人数係の統合による効果は。

答 業務の幅が広がることで経験が多様化し、能力拡充や人材育成に寄与するほか、病気などで複数の職員が不在になった場合の業務停止リスクの回避や、人事異動、休暇の取得促進により、職場環境の円滑な運営を図ることができると考えている。



重点対策加速化事業
井村 伸幸 (民政クラブ)

問 今回採択された「重点対策加速化事業」の計画と推進内容は。

答 事業計画名を「どうする脱炭素?市内に広がる、省エネ・創エネ・蓄エネ・調エネのまちづくり」岡崎市脱炭素ドミノ第2幕」とし、2050年ゼロカーボンシテイの実現に向けて、脱炭素の取り組みを全市に広げている計画である。具体的な推進内容としては、公共施設では、初期投資を極力抑えた太陽光発電設備の導入や省エネルギー化などを推進する。市民向けには、住宅用地球温暖化対策設備設置補助の内容を再編成し、従前よりも手厚い補助を行っていく。事業者向けには、新たに中小事業者を対象に加え、太陽光パネル等の補助を考えている。市民・事業者向けの補助事業は6年度からの実施を予定しており、効果的かつ使い勝手の良い補助制度を整備していく。



岡崎城天守への眺望確保に向けた樹木整備を
加藤 学 (民政クラブ)

問 岡崎城は貴重な歴史的文化的財産であり、素晴らしい観光資源である。天守はそのシンボルであり、街のシンボルでもある。眺望の確保に向けて思い切った樹木整備が望まれるが、今後の天守への眺望の確保の考え・方針は。

答 天守への見通しを阻害する樹木は、その状態や特性に応じて適切な剪定、伐採を行う方針である。歴史的景観となる天守と樹木の見せ方は、公園内、公園周りの近景、公園から離れた遠景に分けて造り込む必要がある。また、園内の緑陰がもたらす夏の日差しを和らげる直接的な効果や、人をリラックスさせる間接的な効果もあるため、思い切った伐採は、十分な検討が必要であると考えている。市の関係部署において、天守へのふさわしい景観を検討していく。

天守へのふさわしい景観を
検討していく。



林業従事者の確保・育成
荻野 秀範 (自民清風会)

問 林業に必要な基本的知識や技術の習得ができる林業大学等の設置を検討してはどうかと考えるが、今後の新規就労者の確保・育成についての本市の考えは。

答 林業従事者の確保として、まずは体験イベントへの参加により林業に興味を持ち、従事者を目指してもらうための取り組みを実施している。また、近郊の農林高校等との連携や林業アカデミーの参加者に対する国及び県の制度利用のPRなどにより本市での林業への就業を推進していく。更に、職業訓練法人岡崎技術工学院の木造建築科では木材供給の源である林業をテーマにしたセミナーを開催するとともに、本市独自の林業アカデミーの設置について検証する。こうした取り組みにより、市民の水道水を供給するオクオカの豊かな森林を末永く残していくために欠くことのできない林業の担い手育成に一層努めていく。

担い手育成に一層努めていく。



交通渋滞の緩和
柴田 敏光 (民政クラブ)

問 美合町のほたる橋南交差点、国道1号東向き交通状況と渋滞の現状は。

答 同交差点における平日12時間の自動車交通量は国道1号が約3万台、県道岡崎刈谷線は1万2千台超、市道美合小美線は7千五百台超と通行量の多い交差点である。通勤時間帯には車の流れが悪い上、休日でも午前10時以降は東進方向で右折車が多く、レーンを超える長い滞留が発生し直進の車線まで影響を及ぼしている。

問 同交差点の渋滞対策と今年度の内容は。

答 国からは「右折レーンを延伸していききたいが、交差点の西側のほたる橋の高欄が接近しているため、可能な限り後ろに伸ばすとともに、交差点をコンパクト化して右折レーンを前に伸ばすことも検討したい。今年度は公安委員会と協議し、少しでも早く工事に着手したい。」と聞いている。

に着手したい。」と聞いている。



災害ケースマネジメント体制の構築
築瀬 太 (自民清風会)

問 被災者一人ひとりに寄り添い、それぞれの課題に応じた支援計画を策定し、「生活の復興」を支援する災害ケースマネジメントが重要であるが、実現に向けての取り組みは。

答 本市では、令和5年3月の岡崎市防災会議において委員から意見を聴き、岡崎市版の災害ケースマネジメント体制の構築に着手した。具体的には、市社会福祉協議会に対し、被災者が、生活再建に向けて安心した日常生活を送ることができるよう、見守り・巡回訪問などを通じて、各種専門機関等と連携して、被災者の生活再建と自立を総合的に支援する「地域支えあい支援センター」の実施を依頼した。

今後、市関係部署やNPO法人、ボランティア団体などと協議を進め、今年度中に災害ケースマネジメントの体制案を取りまとめていきたい。

めていきたい。



岩津城跡

柳賢一（無所属）

問

岩津城跡の歴史的価値は。

答

本能寺の変後、徳川家康公により、豊臣秀吉との対立の最前線となった矢作川沿いのいくつかの城郭が改修されており、岩津城跡の歴史的価値は高いものである。

問

本市の歴史的風致維持向上計画の現状は。

答

「岡崎城下及び東海道路地区」「滝山寺地区」を重点区域に位置付けている。令和7年度までの計画期間で国の支援を受け、歴史的文化資産を生かしたまちづくりを進めている。

問

岩津城跡の現状と今後について本市の考えは。

答

現状、岩津城址保存会が定期的に竹の伐採等の保全活動を行っている。地元からも大切に保存したいと聞いており、今後は、文化財保護審議会の意見を聴きながら後世に残す保存方法を検討していきたい。



岡崎東ーC周辺地域の価値
周辺の土地利用

鈴木 静男（自民清風会）

問

岡崎東ーC周辺地域の価値をどのように評価しているか。

答

同地域は、産業立地の集積や、複合物流拠点などの受け皿になり得るとともに、交流人口・関係人口の増加に寄与する土地利用を誘導すべき、価値の高いエリアであると考えている。

問

同地域の土地利用について、今後の取り組みや方針は。

答

これまで本市では同地域において産業立地を促進する方針を掲げ、産業立地誘導地区を設定することで産業の集積・誘導を図ってきた。

一方で、自動運転技術を活用した新たな物流支援の動きや、名古屋三河道路の計画推進など岡崎東ICを取り巻く状況の変化を踏まえ、今後は、交通結節点としての高いポテンシャルを最大限に生かした土地利用構想も検討に加えていく。



有機農業実施計画の
今後

小田 高之（チャレンジ岡崎）

問

本市の有機農業実施計画の現状は。

答

本市における有機農業の状況調査や農業者・事業者・消費者の意見聴取を行いつつ、生産、加工、流通及び消費の各段階において試行的な取り組みを実施し、有機農業実施計画を策定する予定である。

具体的には、国の採択を受けた中山間地域（オクオカ）で、新たな栽培技術や販路拡大に向けた市場調査、規格外野菜を活用したドライ加工品の試作等の実証を行う。なお、オクオカにおける取り組みは、農業者・JAなどの関係団体と、意見交換や協議を行いながら実施する。



(1)小規模特認校制度
(2)高校生まちづくりプロジェクト

三塩 菜摘（無所属）

問

(1)5年度から開始した本制度の概要は。

答

市内の小学校に在籍している児童であれば、現住所はそのままである条件の下、小規模特認校として指定された小学校に入学・転入・編入ができる制度である。今年度は、秦梨、夏山、宮崎、下山の4小学校で実施しており、利用児童は合計7名で、全員が生き生きと安心して学校生活を送っていると聞いている。

問

(2)5年度の高中生まちづくりプロジェクトの参加人数と活動内容は。

答

市内に在住・在学している高校生36人が参加している。高校生が主体的に考えたテーマを掲げ、誰もが気軽に集まることのできる拠点づくりや本市の宣伝、地域活動を盛り上げる等の活動に取り組んでいる。



主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、14ページに掲載しています。

条例議案

■市税条例の一部改正／地方税法等の一部改正に伴い、市税の課税の適正化を図る。

■市長の期末手当の特例に関する条例の制定／市長が使用していた建築物に係る市長自身の不適切な認識及び対応について、当事者として市長の期末手当の一部を減額する。

■スポーツ施設条例の一部改正／常磐南運動広場の土地の借地期間の満了に伴い、当該運動広場を廃止する。

■地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正／西三河都市計画岡崎東部広域観光交流拠点地区計画において地区整備計画が定められた区域内にお

る建築物に関する制限事項を定める。

その他議案

■財産の無償貸付け及び減額貸付けの変更／岡崎駅西口自転車等駐車場用地活用事業に係る施設の用地を無償で貸し付け、及び貸付料を減額して貸し付けること（令和5年3月22日議決）を変更する。

■工事請負に関する契約／名鉄名古屋本線東岡崎駅の交通施設整備事業（第2期分）に関する工事の委託契約を行う。

■物品の取得（災害対応特殊救急自動車他2件）／救急業務用の物品（災害対応特殊救急自動車）、消防業務用の物品（災害対応特殊はしご付消防自動車）、学校用の物品（電子黒板）を取得する。

補正予算議案

■一般会計補正予算（第3号）

○総務費／庁舎整備工事請負費な

り約8802万円の増

○民生費／介護サービス確保対策事業費補助金など1億7827万円の増

○衛生費／自家消費型太陽光発電設備等設置費補助金、ごみ処理設備補修工事請負費など約7623万円の増

○農林業費／情報通信環境整備計画策定支援委託料など約1969万円の増

○商工費／中小企業事業資金保証料補助金など約1億7198万円の増

○土木費／混雑情報等発信システム構築委託料、下水道工事負担金（本宿駅周辺地域拠点整備事業）など約4413万円の増

○消防費／防火水槽新設工事請負費に対し1200万円の増

○教育費／学校給食業務委託料など約8724万円の増

■一般会計補正予算（第4号）

○民生費／災害見舞金、被災者生活再建支援金に対し1050万円の増

○災害復旧費／道路橋りょう災害復旧費、河川災害復旧費、農業施設災害復旧費、文教施設災害復旧費、乙川河川緑地整備事業費など約4億9809万円の増

○農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）／処理施設整備工事請負費に対し約8857万円の増

令和5年度6月補正予算

(単位:万円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	13,611,290	120,075	13,731,365
特別会計	7,126,502	8,857	7,135,359
企業会計	6,170,496	0	6,170,496
合計	26,908,288	128,932	27,037,220

委員会公審査

常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

総務企画委員会

市税条例の一部改正

問 森林環境税の賦課徴収について、市民にどのような影響があるか。

答 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の規定により、令和6年度から、森林環境税として年額1000円を賦課徴収する。一方で、緊急防災・減災事業の推進のため、平成26年度から個人住民税の均等割額に加算されていた年額1000円が令和5年度で終了となるため、税の負担総額は6年度以降も変わらない。ただし、個人住民税の均等割の割合が非課税となる範囲が広いため、約400人が森林環境税のみ賦課徴収される。

予算決算委員会

福祉病院分科会

一般会計補正予算（第3号）

民生費

問 高年者センター及び地域福祉センター管理運営業務の消耗品費及び庁用器具購入費の内容と目的は。

答 社会福祉に役立てることを目的とした寄附を活用し、高年者センター岡崎と各地域福祉センターにeスポーツ関連機器及びプロジェクトを配置する予定である。寄附をeスポーツに活用する理由は、介護予防や認知症予防への効果が期待でき、高年者センター岡崎等で実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えることが増えた高齢者との外出に対する動機づけとなることである。更に、5年度から60歳未満でも施設を利用できるようになり、世代を超えて楽しめる事業を行うことで、多世代の交流の促進が期待できると考えている。

文教経済委員会

物品の取得（電子黒板）

問 電子黒板をどう活用するか。また、ICT機器の使用による、書く力の低下への懸念について、本市の見解は。

答 4年度に整備した中学校では、電子黒板を使って、デジタル教科書の利用や書き込み、iPad画面のミラーリングなど、授業での活用が進んでおり、アンケート調査でも、9割以上の生徒が「授業が分かりやすくなった」と回答している。導入する小学校でもiPadとICT機器の授業での活用が定着しており、同様の効果が得られると考えている。また、電子黒板やタブレット等のICT機器は、子どもたちの主体的、対話的な学習を支援する道具の一つであり、これまでの黒板、紙のノート、鉛筆等の道具に直接置き換わるものではなく、学習場面に応じて適正に使い合わせていくことが大切であると考えている。

建設環境委員会

工事請負契約について

問 名鉄名古屋本線東岡崎駅の交通施設整備事業（第2期分）の概要は。

答 実施予定の東岡崎駅第2期整備は、二つの大きな整備事業からなり、3年11月に名古屋鉄道株式会社と基本協定を締結したものである。一つは自由通路や橋上駅舎などの交通施設の整備で、もう一つは、新たな駅ビルやバスターミナル等を、市街地再開発事業により整備するものである。市の施設となる自由通路整備のほか、これに伴い必要となる橋上駅舎化に係る整備を含む交通施設整備事業（第2期分）の事業総額は113億3400万円で、このうち名古屋鉄道株式会社の負担額は8億9400万円に対し、市の負担額は、自由通路整備33億6700万円と橋上駅舎化整備7億7300万円を合わせた104億4000万円である。

本会議において各委員会審査の委員長報告を受け、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

一般会計補正予算

自民清風会

「100万円の寄附を財源に高年者センターと各地域福祉センターに、人気ゲームの購入を検討している。多世代が楽しく触れ合うことにより、介護予防や認知症予防、高齢者の心身の健康増進が期待できる、新たな目玉となる取り組みであり、多世代が楽しめる地域の居場所づくりとして必要と考える。また、令和4年度に配置した教員業務支援員と学習指導員を5年度以降も継続することである。学校現場が抱える様々な業務を支援する人材を登用することで、教員がより子どもたちへの指導や教材研究等に注力できる環境づくりが進み、教員の意欲も高まる。児童生徒にとっても、心の安定が図られ、学習に集中できるものと期

待している」と意見を述べ、賛成した。

民政クラブ

「内閣府のデジタル田園都市国家構想交付金事業に、『乙川リバーフロントQURUWA戦略地区の渋滞緩和に向けた「リアルタイム」混雑情報等発信システム』の運用事業が採択された。今回の補正は、システム構築や電気使用料に必要な予算であり、同事業は渋滞緩和策につながるが大いに期待される。混雑情報は、『すいすい岡崎ナビ』により確認する必要があるため、同乗者は走行中でも操作は容易だが、ドライバーは必ず停車をする必要がある。ルール等を守らない『ながら運転』を防止するためにも、カーナビゲーションの音声ナビゲーションと連携するなど、更なる利便性向上に向けた、今後の研究と取り組みに期待する」と意見を述べ、賛成した。

チャレンジ岡崎

「本市の農業インフラ管理を省力化・高度化し、スマート農業を推し進め、地域を活性化するための

基盤である情報通信環境に関し、必要な整備計画を策定するものである。現在、交付金の申請を見据えて具体的な検討を開始している地区は、全国で10地区のみで、県内では本市が唯一とのことである。本市の農業における担い手不足に鑑み、この事業は急がれるべきものと考える。また、農業支援センターの耕運機の買い替えについても、市民が使う実地研修用のほ場を整えるために必要と考える」と意見を述べ、賛成した。

公明党

「ゼロカーボンシティ推進への取り組みとして、太陽光発電設備設置を西庁舎から東庁舎に、また、中央総合公園から中央クリーンセンターに変更している。これは、交付金を確実に執行できるように検討された結果であると理解した。更に本市の取り組みが重点対策加速化事業に採択されたことで、東部給食センターと現業務所にも太陽光発電設備を設置する。これからも効率よく交付金を活用すること、脱炭素移行への取り組み

を推進されたい」と意見を述べ、賛成した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「市街化区域に編入した本宿駅周辺地域に、下水道を整備するため、污水管を敷設する予定である。5年度の事業費のうち、財源として国の交付金を1/2額見込んでいたが、1/4額となり、不足分を一般財源で補てんするものである。地元の期待のアウトレットであることは理解するが、下水道が整備されず、いまだ浄化槽で長年我慢をしている家庭のことを考えれば、今回市費を充てることは賛同できない」と意見を述べ、反対した。

無所属・大原昌幸

「給食材料の価格が高騰しており、市内の小・中学校の学校給食業務委託料を増額補正するが、国からの臨時交付金を充当する予定であり、保護者の負担が増えることはない。子どもたちのためのおいしい給食の提供や、健全な心身の発育、物価高の中で保護者の育児への不安軽減にもつながることを期待する」と意見を述べ、賛成した。

審議結果 6月定例会

件名	採決等の結果	件名	採決等の結果																																														
市長提出議案		請願																																															
市47	可決(多数)	請2	不採択																																														
市48		「選択的夫婦別姓制度の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書」の提出																																															
<small>※採決等の結果が分かれたものの詳細は、議案等の賛否一覧表をご覧ください。</small>		件名																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 45%;">件名</th> <th style="width: 10%;">採決等の結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">陳情</td> </tr> <tr> <td>市49</td> <td rowspan="4">可決(全員)</td> </tr> <tr> <td>市50</td> </tr> <tr> <td>市51</td> </tr> <tr> <td>市52</td> </tr> <tr> <td>市53</td> <td rowspan="2">可決(多数)</td> </tr> <tr> <td>市54</td> </tr> <tr> <td>市55</td> <td rowspan="3">可決(全員)</td> </tr> <tr> <td>市56</td> </tr> <tr> <td>市57</td> </tr> <tr> <td>市58</td> <td rowspan="2">可決(多数)</td> </tr> <tr> <td>市59</td> </tr> <tr> <td>市60</td> <td rowspan="2">可決(全員)</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </tbody> </table>		件名	採決等の結果	陳情		市49	可決(全員)	市50	市51	市52	市53	可決(多数)	市54	市55	可決(全員)	市56	市57	市58	可決(多数)	市59	市60	可決(全員)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 45%;">件名</th> <th style="width: 10%;">採決等の結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #e0e0e0;">陳情</td> </tr> <tr> <td>陳4</td> <td>合同供養塔の設置を求めること</td> </tr> <tr> <td>陳5</td> <td>最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳6</td> <td>公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳7</td> <td>住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳8</td> <td>地方財政の拡充を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳9</td> <td>保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳10</td> <td>介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳11</td> <td>「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出</td> </tr> <tr> <td>陳12</td> <td>全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対すること</td> </tr> <tr> <td>陳13</td> <td>ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出</td> </tr> </tbody> </table>		件名	採決等の結果	陳情		陳4	合同供養塔の設置を求めること	陳5	最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出	陳6	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出	陳7	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出	陳8	地方財政の拡充を求める意見書の提出	陳9	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出	陳10	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出	陳11	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出	陳12	全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対すること	陳13	ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出
		件名	採決等の結果																																														
		陳情																																															
		市49	可決(全員)																																														
		市50																																															
		市51																																															
		市52																																															
		市53	可決(多数)																																														
		市54																																															
		市55	可決(全員)																																														
		市56																																															
		市57																																															
		市58	可決(多数)																																														
市59																																																	
市60	可決(全員)																																																
件名	採決等の結果																																																
陳情																																																	
陳4	合同供養塔の設置を求めること																																																
陳5	最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出																																																
陳6	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出																																																
陳7	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出																																																
陳8	地方財政の拡充を求める意見書の提出																																																
陳9	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出																																																
陳10	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出																																																
陳11	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出																																																
陳12	全国靈感商法対策弁護士連絡会の不当な声明に対すること																																																
陳13	ミャンマーの民主活動家に対する死刑執行の即時中止に向けた日本政府の緊急対応を求める意見書の提出																																																

※陳情は、市長等の関係機関へ意見を付して送付しています。
(陳13は除く)

議案等の賛否一覧表

賛成・反対の双方があった議案等について表示しています。(○：賛成、×：反対)

会派名 議員名	自民清風会										民政クラブ					チャレンジ岡崎	公明党	無・共	無所属		議	副																	
	磯部 亮次	小木曾 智洋	荻野 秀範	加藤 義幸	酒井 正一	鈴木 静男	中根 武彦	野々山 雄一郎	野本 篤	蜂須賀 喜久好	原田 範次	廣重 敦	前田 麗子	築瀬 太	井町 圭孝	井村 伸幸	加藤 学	加藤 嘉哉	佐藤 哲朗	柴田 敏光			原 紀彦	三宅 健司	青山 晃子	小田 高之	近藤 敏浩	杉山 智騎	土谷 直樹	野島 さつき	畑尻 宣長	鈴木 雅子	中根 善明	大原 昌幸	田口 正夫	三塩 菜摘	柳 賢一	杉浦 久直	鈴木 英樹
市47、48、 52、54、 57、58	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※会派の名称：議＝議長、副＝副議長、無・共＝無所属・日本共産党
 ※議長は議決に加わらないため「-」と表示しています。

4月臨時会

4月21日開会（会期1日）

主な議案

本会議で提出された議案の説
明を受けました。審議結果は、
中段に掲載しています。

一般会計補正予算（第2号）

○民生費／住民税非課税世帯等生活
活応援金給付事業費、子育て世
帯生活支援特別給付金給付事業
費に対し約12億1015万円の増

○衛生費／新型コロナウイルスワ
クチン個別接種促進支援事業費
補助金に対し4382万円の増

審議結果 4月臨時会

件名	採決等の結果
市長提出議案	
市46 令和5年度一般会計補正予算（第2号）	可決（全員）

令和5年度4月補正予算

（単位：万円）

	補正前	補正額	補正後
一般会計	13,485,893	125,397	13,611,290
特別会計	7,126,502	0	7,126,502
企業会計	6,170,496	0	6,170,496
合計	26,782,891	125,397	26,908,288

令和4年度政務活動費収支報告

本市議会では、視察等報告・支出（領収書等）報告など、全て市議会ホームページで公開しています。（右の二次元コードからインターネットでご覧いただけます。）また、市役所西庁舎1階の市政情報コーナーで閲覧することもできます。ご不明な点は、議会事務局総務課（☎23-6382）までお問い合わせください。



●委員会調査報告（3月定例会終了後～5月）

常任委員会			特別委員会		
総務企画			議会BCP策定		
4月20日	岡崎探検隊！！	議会大会議室	3月29日	1 岡崎市業務継続計画／2 議会BCP	議会大会議室
福祉病院			4月20日	議会BCP	議会大会議室
4月18日	地域包括支援センター	議会大会議室	5月15日	御殿場市議会BCP	御殿場市
文教経済			5月16日	つくば市議会BCP	つくば市
4月17日	小中学校の都市計画決定	議会大会議室	5月22日	議会BCP	議会大会議室
議会広報委員会			ごみ減量推進		
4月5日	1 議会だより第217号の発行 2 意見交換会	議会大会議室	4月12日	3Rの取組	豊田市
4月11日	1 議会だより第217号の発行 2 意見交換会	第3・4委員会室	5月17日	「ゼロ・ウェイストかまくら」の実現に向けた取組	鎌倉市
5月1日	意見交換会	第3・4委員会室	5月18日	「ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らしプラン」	川崎市
5月17日	議会広報誌	奥州市	議会運営委員会		
5月18日	もりおかmiraiおでかけミーティング	盛岡市	4月17日	4月臨時会の運営等	議会大会議室
			5月15日	議会改革	和泉市
			5月16日	議会改革	松原市
			5月23日	6月定例会の運営等	議会大会議室

9月定例会予定

9月定例会の
 請願・陳情提出締め切りは、**8月17日(木)**です。

月	火	水	木	金	土	日
8/28	29	30	31 開会、 市長提案説明、 議案説明、 一般質問	9/1 一般質問	2	3
4 一般質問	5 一般質問	6 議案質疑、 委員会付託 予算決算委員会	7	8	9	10
		議案検討				
11	12 予算決算委員会	13 予算決算委員会 建設環境分科会・ 建設環境委員会	14 予算決算委員会 福祉病院分科会・ 福祉病院委員会	15	16	17
議案検討						
18	19 予算決算委員会 文教経済分科会・ 文教経済委員会	20 予算決算委員会 総務企画分科会・ 総務企画委員会	21	22	23	24
25 予算決算委員会	26	27 議会運営委員会	28	29 委員長報告、 質疑、討論、 採決、閉会	30	10/1

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、予算決算委員会分科会・常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定です。

9月定例会の日程について

上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。
 変更する場合は、岡崎市議会ホームページでお知らせいたします。

議会中継について

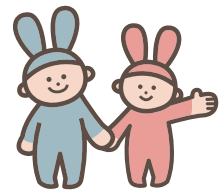
議会中継は、右の二次元コードからインターネットでご視聴いただけます。



▶ 障がいのある方の傍聴について

障がいのある方にも傍聴しやすい環境を整えていますので、ぜひご利用ください。

- ・車椅子スペースの設置
 - ・手話通訳／要約筆記※
 - ・ヒアリングループ（磁気誘導ループ）設置※
 - ・点字資料の提供※
- ※ご利用に当たっては傍聴予定日の1週間前までにご予約ください。



▶ 本会議傍聴時の託児について

本会議傍聴時の託児サービスを実施しています。傍聴予定日2日前の16時までにご予約ください。



表紙の写真



108回目を迎えた六ツ美悠
 紀斎田お田植えまつり。
 大正4年に中島町が選定さ
 れ、当時さながらの衣装を
 身に着けた祭りが毎年行わ
 れます。今年は4年ぶりの
 通常開催で大勢の見学者が
 訪れていました。

会派等の連絡先 ☎

自 民 清 風 会	☎23-6390	
民 政 ク ラ ブ	☎23-6394	
チ ャ レ ン ジ 岡 崎	☎23-6364	
公 明 党	☎23-6396	
無所属	日 本 共 産 党	☎23-6397
	無 所 属	☎23-6524
議 会 事 務 局	☎23-6377	

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課
 (☎23-6971・FAX23-6538)までお問い合わせください。